

教育子ども委員会 説明資料

瑞穂公園の整備について

令和元年12月24日
教育委員会

目 次

	頁
1 瑞穂公園の現状.....	1
2 瑞穂公園マスタープラン（案）の概要.....	3
3 瑞穂公園陸上競技場整備等事業に関する検討状況.....	9

平成 年 月 日

瑞穂公園整備等事業検討委員会

委員長 菅野 浩

1 瑞穂公園の現状

(1) 公園の概要

区 分	内 容
開園年度	昭和 16 年度
都市計画決定	昭和 22 年度
都市公園法による設置	昭和 31 年度
公園面積	24.46ha
所在地	瑞穂区萩山町 3 丁目・4 丁目、師長町、山下通 5 丁目、豊岡通 3 丁目、田辺通 3 丁目・4 丁目
公園種別	運動公園
維持管理運営方式	指定管理者制度及び利用料金制度により、瑞穂運動場及び瑞穂公園を一体的に維持管理運営

(2) 陸上競技場の概要

区 分	内 容
所在地	瑞穂区山下通 5 丁目 1 番地
用途地域	第二種住居地域（一部、第一種中高層住居専用地域）
高度地区	31m高度地区（一部、20m高度地区）
敷地面積	74,109 m ²
建築面積	6,429 m ²
延べ面積	12,857 m ²
竣工	竣工：昭和 16 年 2 月、改築：昭和 57 年 3 月 改修：平成 6 年 5 月
諸室	事務室、会議室、更衣室、トレーニングルーム、応接室、貴賓室、記録室、放送室、医務室、シャワー室、トイレ等
施設性能	【競技場】 トラック：日本陸上競技連盟第 1 種公認陸上競技場 全天候舗装 400m 8 レーン ピッチ：天然芝 106m×71m 【収容人数】 メインスタンド：9,000 人、バックスタンド：18,000 人 車いす使用者用：50 人
利用者数(30 年度)	493,809 人
主な利用状況	○県内唯一の第 1 種公認陸上競技場として全国大会を始めとする各種陸上競技大会を開催 ○Jリーグ名古屋グランパスのホームスタジアム

(3) その他の主な施設の概要

区分	竣工	利用者数 (30年度)	主な利用状況
北陸上競技場	昭和25年度 平成5年度 (移転改築)	221,387人	○陸上サブグラウンドとして利用 ○個人利用・サッカーの練習などで利用
ラグビー場	昭和25年度 平成元年度 (改築)	134,203人	○トップリーグを始めとするラグビーの利用 ○ラグビー・サッカー教室での利用
野球場	昭和32年度 平成2年度 (改築)	192,876人	○大学野球、高校野球など硬式野球の利用 ○準硬式野球や軟式野球、ソフトボール日本リーグなどの利用
レクリエーション広場	平成6年度	8,700人	○各種競技の準備運動として利用 ○区民まつり、運動会などイベント会場としての利用

(注1) 上記のほか、ラグビー練習場、相撲場、弓道場、アーチェリー場、テニスコート、屋外・屋内プール、トレーニング室、宿泊研修室などがある。

(注2) 平成30年度のレクリエーション広場の利用期間は、改修工事のため平成31年1～3月である。

(注3) 駐車場は常設で672台、臨時駐車場を含めると841台である。

(注4) 瑞穂公園体育館（仮称）は令和3年度の供用開始予定である。

2 瑞穂公園マスタープラン（案）の概要

（1）計画策定の趣旨

瑞穂公園は都市公園として緑豊かな自然に恵まれた総面積約24haの運動公園である。陸上競技場をはじめ、ラグビー場、野球場、テニスコート等の各種スポーツ施設が設置され、陸上競技場は令和8年の第20回アジア競技大会のメイン会場となることが予定されている。また、山崎川と合わせて都市の中のまとまりある緑の拠点としての機能も有し、敷地内には国指定の史跡が所在する。

「瑞穂公園マスタープラン（案）」は、このような瑞穂公園のもつ多面的価値を高め、市民生活の充実に寄与する公園のあり方と、それを実現していくための公園全体の整備・運営にかかる基本的な方針を定めることを目的とする。

（2）瑞穂公園に期待される役割

- ・「する」スポーツのさらなる推進
- ・「みる」スポーツを楽しめる公園
- ・生態系に配慮した整備
- ・緑の景観の維持
- ・官民連携による整備
- ・市民とともに整備する公園
- ・遺跡の大切さを感じることのできる公園

（3）瑞穂公園整備の方向性

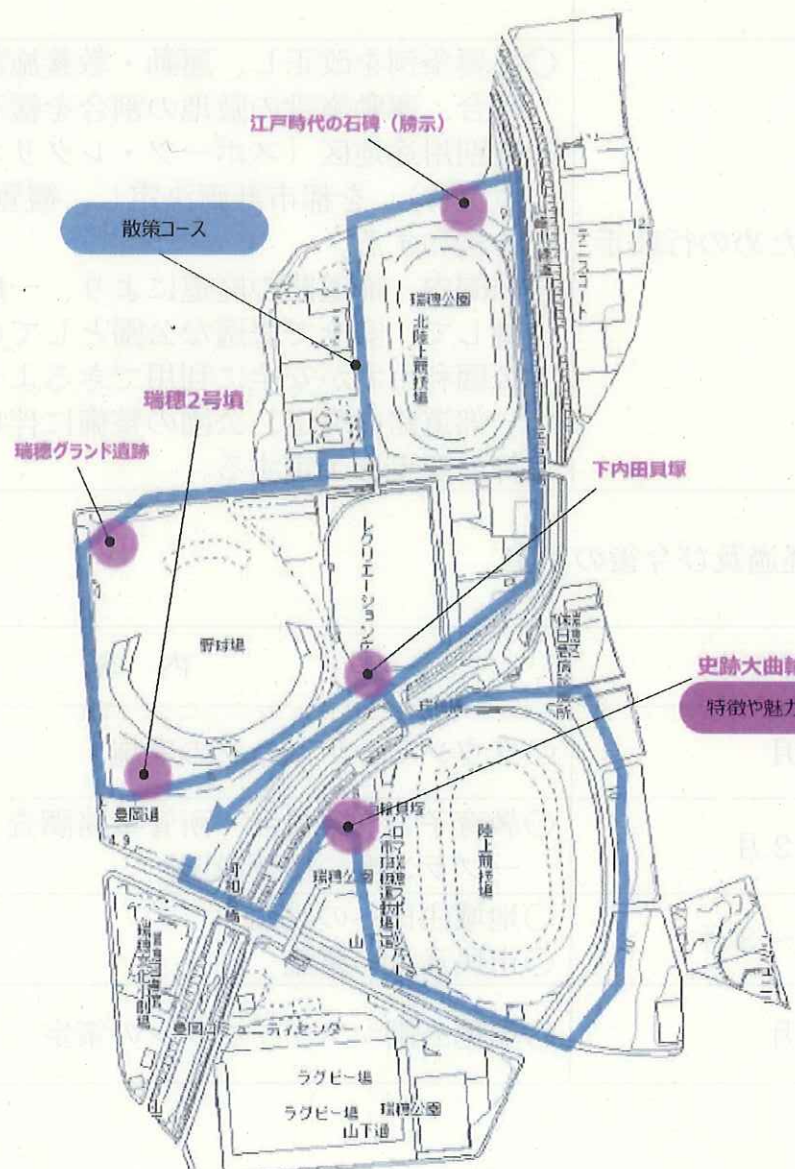
区分	内容
スポーツによるにぎわいの創出	名古屋におけるスポーツの聖地としての整備とともに、市民の健康づくりにも資する整備を目指す。
市民の交流・憩いの場	市民とともに、居心地のよい安全な空間づくりに取り組み、まちづくりを見すえた整備を目指す。
自然環境の保全と活用	都市の貴重な緑の拠点を保全するだけでなく、自然環境に関心を持ってもらえる整備を目指す。
名古屋の歴史のはじまりに触れる	遺跡の特徴や魅力を顕在化させ、遺跡の大切さや保存の必要性を市民に感じてもらえる整備を目指す。

(4) 整備イメージ

区分	内容
<p>スポーツによるにぎわいの創出</p>	<p>○プロスポーツからアマチュア競技まで利用できるとともに、市民が日常的なジョギングやテニス、ストリートスポーツなどで交流し気軽に健康づくりができる空間とする。</p> <p>○陸上競技場を建て替え、より多くの市民に対して、スポーツ大会などの観戦により本格的な競技を体感できる機会を提供し、スポーツへの興味・関心を高めてもらえる空間とする。</p> <p>○アジア競技大会を始めとした国際大会や全国大会を開催し、国際的なスポーツの拠点へ躍進し、スポーツによる都市ブランドの確立を図る。</p>

区分	内容
<p>市民の交流 ・憩いの場</p>	<p>○市民とともに、居心地のよい安全な空間づくりに取り組み、日常利用に加えイベント時にも活用できるにぎわいの場を創出する。</p> <p>○雑木林や水辺、サクラ並木や松並木等の花木の特性に応じた多様なみどりを楽しめる環境を活かし、ジョギングや散策などを楽しめるサードプレイスとして、公園利用者にとって心地よい憩いの空間とする。</p> <p>バリアフリー 誰もが安心して利用できる</p> <p>松並木 並木景観を楽しむ憩いの空間</p> <p>宿泊研修室等 リノベーションによる地域交流拠点</p> <p>施設用地 新たなにぎわい拠点</p> <p>南児童園 市民が気軽に集える空間</p> <p>野球場</p> <p>陸上競技場</p> <p>瑞穂公園 北陸上競技場</p> <p>瑞穂図書館</p> <p>親水広場、こども広場 水と緑に囲まれた憩いの空間</p> <p>陸上競技場前広場 新たな交流スペース</p> <p>緑陰広場 居心地の良い緑陰空間</p> <p>東児童園 地域の身近な子どもの遊び場</p> <p>ラグビー場北側駐車場 フレキシブルな活用</p> <p>ラグビー場東側緑地 緑陰と花木が楽しめる小径</p>

区分	内容
<p>自然環境の 保全と活用</p>	<p>○公園内の各地に配置された緑をネットワーク化し、都市の中のまとまりある緑として、「緑の拠点」を保全する。</p> <p>○公園内の散策やジョギングなどの利用を通じて、自然環境に関心を持ってもらえる空間とする。</p> <p>○サクラの名所とともに川を楽しめる公園として山崎川の親水性の向上を図る。</p>

区分	内容
<p>名古屋の歴史のはじまりに触れる</p>	<p>○国指定史跡大曲輪貝塚や瑞穂2号墳等、公園内に所在する遺跡を適切に保存するとともに、それらの特徴や魅力を顕在化させる。</p> <p>○日常的な公園利用の中でも史跡・遺跡を知ることができるようにし、より多くの公園利用者が名古屋の歴史のはじまりに触れ、身近に感じてもらえるきっかけとなる空間とする。</p> 

(5) まちづくりの取り組み

区 分	内 容
交通・アクセスに関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○近隣住民や公園利用者に最大限の配慮をする。 ○運用面の工夫と整備を組み合わせた対応を図る。 (対応例：地下駐車場の整備、公共交通機関の利用促進など)
防災に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○体育館を緊急物資集配拠点として活用する。
公園整備のための行政手続き等	<ul style="list-style-type: none"> ○必要条例を改正し、運動・教養施設等の建築面積の割合、運動施設の敷地の割合を緩和する。 ○特別用途地区「スポーツ・レクリエーション地区(仮称)」を都市計画決定し、観覧場等の用途制限を緩和する。 ○公園内一部道路の廃道により、一般車両の進入を抑制して、安全で快適な公園としての空間を創出し、公園利用者が安全に利用できるようにする。 ○一部道路の廃道、公園の整備に伴い、一部用途地域等の変更を予定する。

(6) 策定経過及び今後の予定

区 分	内 容
令和元年5月	<ul style="list-style-type: none"> ○タウンミーティングの実施
令和元年12月	<ul style="list-style-type: none"> ○教育子ども委員会 所管事務調査(瑞穂公園マスタープラン案の概要説明)
令和2年2～3月	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民への説明 ○市民意見の募集
令和2年6月	<ul style="list-style-type: none"> ○瑞穂公園マスタープランの策定

3 瑞穂公園陸上競技場整備等事業に関する検討状況

(1) 事業方式

区 分	内 容
P F I 方式	○民間事業者自らが資金を調達の上、施設を建設し、所有権を公共に移転後、維持管理運営を行うB T O (Build Transfer Operate) により実施する。

(注) P F I (Private Finance Initiative) は、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法である。

(2) 事業範囲

区 分	内 容
整 備	○陸上競技場の改築 (設計・現施設取壊し・新施設建設) ○宿泊研修室のリノベーション ○児童園の整備 ○園路の整備 (バリアフリー化等) ○施設用地の整地 (アジア競技大会までの暫定利用) ○事業者提案による便益施設 ○渋滞対策にかかる提案 など
維持管理運営	○瑞穂運動場及び瑞穂公園を一体的に維持管理運営

(3) 事業期間

区 分	期 間
整備	○令和3年度～令和7年度 (5年間) ※宿泊研修室、児童園等の整備は、令和8年度以降になる場合もある。
維持管理運営	○令和5年度 (現指定管理期間終了後)～令和22年度 (18年間) ※陸上競技場は供用開始～令和22年度 (15年間)

(4) 事業スケジュール(予定)

区 分		令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
マスタープランの策定		■									
事業者選定に向けた手続き		■									
陸 上 競 技 場	設計・行政手続き			■							
	取壊し工事			■							
	建設工事					■					
	開業準備							■			
	供用								■		
宿泊研修室、児童園等				■					■		
第20回アジア競技大会									●		
維持管理運営						■					
						(うち新陸上競技場)				■	

(注) 令和4年度までの維持管理運営は、現行の指定管理者制度による。

(5) 事業者の選定（予定）

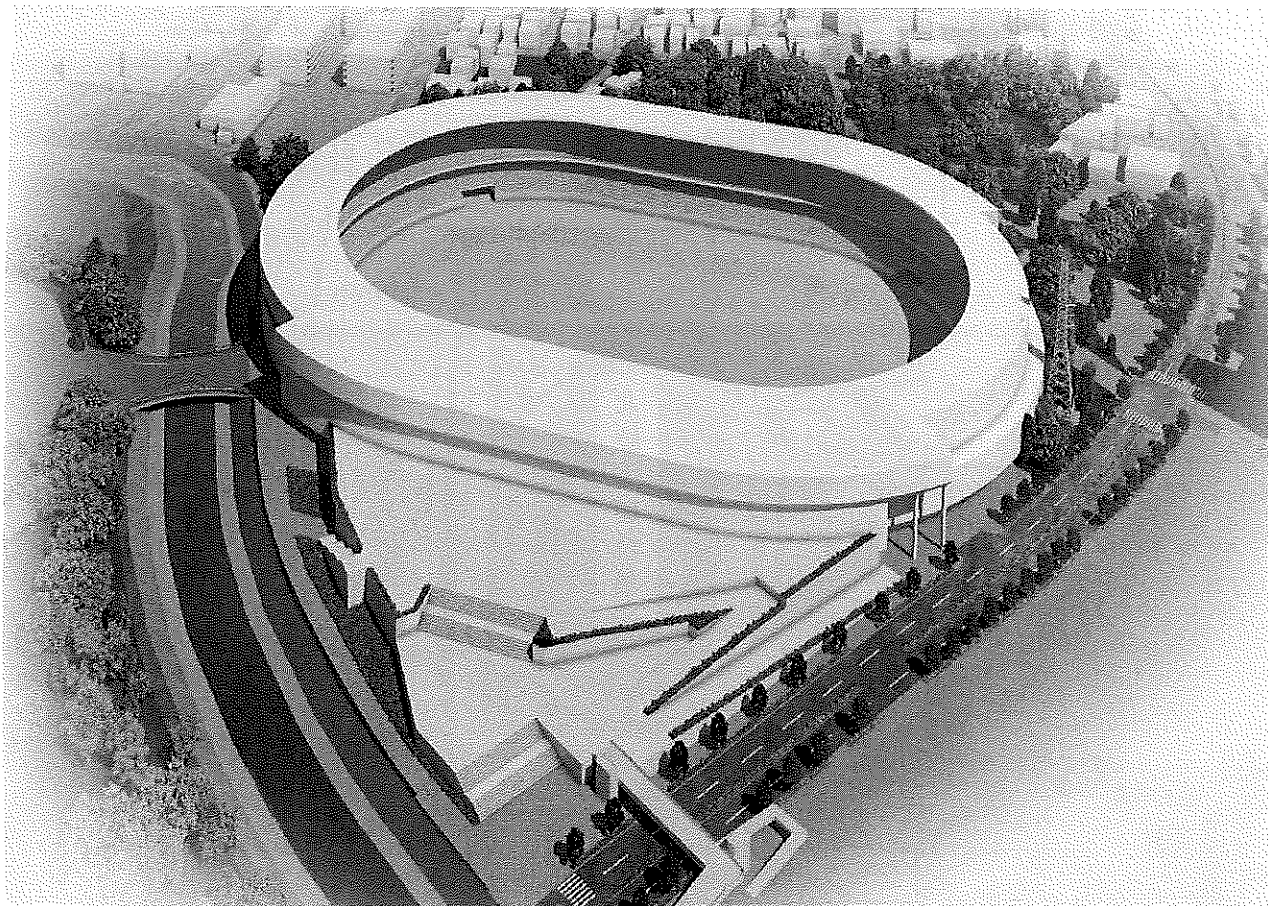
区 分	事 項	内 容
令和2年3月	実施方針の策定、公表	事業の概要や民間事業者の選定等に関する基本的な考え方を公表し、その後、民間事業者と質疑応答を実施
令和2年7月	特定事業の評価及び選定、公表	PFI事業として効率的かつ効果的であることをVFM算定により確認し公表
	入札公告	入札説明書、要求水準書、契約書（案）等を公表し、その後、民間事業者と質疑応答を実施
令和2年7月 ～令和3年3月	民間事業者の募集	民間事業者から事業提案受付
	民間事業者の評価及び選定、公表	総合評価一般競争入札方式により、落札者を決定
令和3年7月	事業契約の締結	議会の議決を経て、契約を締結

(注) VFM (Value For Money) は、従来方式と比較してPFI方式が総事業費をどれだけ削減できるかを示す割合である。

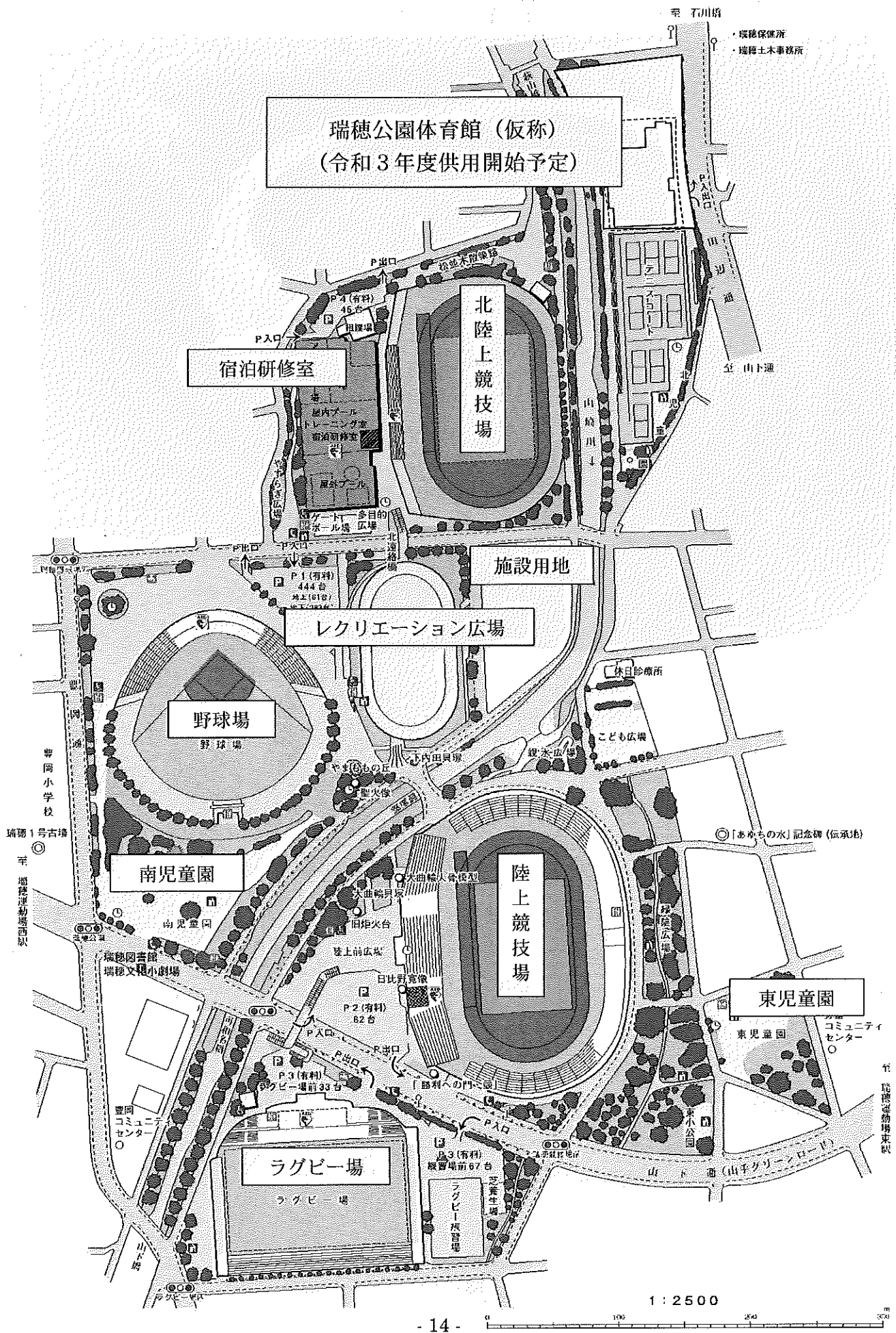
(参考1) 新陸上競技場の概要(案)

区 分	内 容
観客席	○約 30,000 席 ○アジア競技大会の開閉会式時にフィールド内に仮設席約 5,000 席の設置が可能な計画とする。
建築面積	○約 26,000 m ²
延べ面積	○約 64,000 m ²
屋根	○観客席約 30,000 席を全て覆う。
高さ	○31m以下
競技フィールド	○陸上競技、サッカーの公式試合及び大会が可能な多目的競技場とする。 ○アジア競技大会の開閉会式、陸上競技の開催及びJリーグ公式戦の開催に必要な機能を整備する。
動線・滞留場所	○選手、大会運営者、VIP、観客の動線分離を図るための整備をする。 ○混雑緩和を図るため滞留場所を整備する。
諸室	○全ての競技者および関係者が安全で快適に競技可能かつ安全でスムーズな大会運営が可能となるよう整備する。 ○アジア競技大会の実施に必要な規定・基準を満たし、競技、大会運営に必要な機能及び多様な国・地域から訪れる各種メディア関係者、VIP及びVVIP等に対応する機能を整備する。
ユニバーサルデザイン	○高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)、福祉都市環境整備指針、国際パラリンピック委員会(IPC)のアクセシビリティガイド及びTokyo2020アクセシビリティ・ガイドラインなど、関係する法令、指針及び基準等を遵守する。
史跡・遺跡	○国指定史跡大曲輪貝塚及び関連する遺跡を保存しながら整備する。 ○展示機能及び休憩スペースを整備する。
その他	○瑞穂公園陸上競技場及びラグビー場をつなぐ連絡橋その他周辺の付属施設の改築及び改修を行う。

新陸上競技場のイメージ（南西上空より）



(参考2) 瑞穂公園全体図



瑞穂公園体育館（仮称）
（令和3年度供用開始予定）

宿泊研修室

北陸上競技場

施設用地

レクリエーション広場

野球場

陸上競技場

南児童園

東児童園

ラグビー場

1 : 2500